

I . 調査の概要

1. 調査の目的

これまでの人権施策の検証を行うとともに、人権問題が市民生活の中でどのように意識されているかを把握し、各種人権課題の解消に向けた今後の人権教育および啓発のあり方を考えるための基礎資料とする。また、この調査を通じて人権に対する関心を高め、市民の人権意識向上を図る。

2. 調査方法

- (1) 調査地域 坂出市全域
- (2) 調査対象 20歳以上の男女
- (3) 対象者数 4,000人
- (4) 抽出方法 調査基準日(平成30年8月1日現在)の住民基本台帳データより無作為抽出
- (5) 調査方法 対象者に郵送にて調査票と返信用封筒を送付し、回答を期日までに返信依頼する方法で実施
- (6) 調査時期 2018年(平成30年)8月

3. 回収結果

	対象者数	回答者数	回収率(%)
平成30年度	4,000人	1,450件	36.3%
平成25年度	4,000人	1,452件	36.3%

4. 報告書の見方

- (1) 回答比率は、小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならないことがある。
- (2) 複数回答の設問の場合、回答項目ごとに選択した人数を回答者数(N=1,450)で除した割合を算出しており、割合の合計は100%を超える場合がある。
※問2-5、3-10、4-2は、その前の設問にて、「1. ある」(問4-2は「1. 知っている」)と回答した人のみを対象とした設問であり、回答者数(N)は以下となる。
(問2-5) N=357 (問3-10) N=167 (問4-2) N=406
- (3) 平成25年度に実施した意識調査と設問内容・選択項目がほぼ同じ場合、表およびグラフ中に平成25年度調査結果を併記している。